

2026 年 1 月 9 日  
ストライプジャパン株式会社

## Stripe、Microsoft Copilot 内での新しい購入体験を支援

- 米国の Copilot ユーザーは、Stripe が提供する決済機能を使いチャット内で米マーケットプレイス Etsy の加盟店や Urban Outfitters、Anthropologie などからの商品購入が可能に
- Stripe が提供するエージェントック コマース向けのソリューションで、Copilot Checkout による新体験を支援



プログラマブルな金融サービスを構築する Stripe は、この度、Microsoft 社が提供する会話型 AI アシスタント Copilot 内で Copilot Checkout による新たな購入体験の支援を開始することを発表しました。本機能により米国の Copilot ユーザーは、Stripe が提供するチェックアウト機能を使って、チャットから離れることなく米マーケットプレイス Etsy の加盟店や Urban Outfitters、Anthropologie などの小売業者から商品を購入できるようになります。

以下のフローで、Copilot 内での直接購入が可能になります。

- Copilot のチャット内で商品購入に関する話題になると、Stripe が提供するチェックアウト画面がチャット内に表示され、Microsoft が Stripe と接続し決済へ進みます。
- そこから Stripe は、オープンスタンダードの「[Agentic Commerce Protocol](#) (ACP) 」を通じて販売者と接続します。購入者が決済情報を提供した後、Stripe は「[Shared Payment Token](#) (SPT) 」という新しい決済トークンを発行します。SPT は、購入者の決済情報を公開することなく、Copilot のようなアプリケーションが決済を開始できるようにするトークンです。発行された SPT は、API を通じて 販売者のバックエンドに送られます。
- 販売者は、Stripe を通じて取引を処理することも、他のプロバイダーを利用して決済を行うこともできます。その際も、Stripe の不正防止リスクスコアの恩恵を受けることができます。

Stripe の決済部門責任者であるケビン・ミラー (Kevin Miller) は以下のように述べています。

「AI は商業の仕組みに変化をもたらしており、すべての技術革新と同様に、商取引にも新しいインフラが必要です。Stripe はそのインフラを構築し、Microsoft は Copilot を通じてそのインフラを活用した商取引を実現しています。」

Microsoft エージェントックペイメント製品責任者のナイナ・シェス (Nayna Sheth) は以下のように述べています。

「Copilot を通じて商品との出会いから購入までを、可能な限り簡単にしたいと考えています。AI を活用した新たな体験を実現するにあたり、この AI を活用した新しいコマースの時代を可能にする、信頼性が高く急速に進化するインフラを提供するため、Stripe と連携しています。」

Microsoft は今後も Stripe と連携し、「[Agentic Commerce Suite](#)」の統合で、より多くの加盟店の迅速な導入を目指します。これにより、販売者は自社製品を AI エージェント上に見つけやすくし、チェックアウト、不正防止、決済処理までを単一の統合で完結できるようになります。

Microsoft は 2022 年に Stripe を導入し、決済における強化を始めて以来のパートナーです。その後も、Microsoft は Stripe Connect を採用し、マーケットプレイス関連の取り組みで決済と本人確認を処理しています。今後も Stripe は Microsoft と連携し、新しい AI を活用したコマース体験をより多くの消費者と加盟店に提供するために取り組んで参ります。

Stripe は、AI エージェント主導の商取引時代における事業者への支援を含め、AI のための[経済インフラ](#)を構築しています。本発表内容は、[ChatGPT の Instant Checkout 機能の支援](#)に続くものであり、今後もエージェントック コマースに対する投資を行って参ります。

#####

## Stripe について

Stripe は、プログラマブルな金融サービスを構築する企業です。世界の何百万もの企業が Stripe を利用して、オンラインおよびでの決済や組込型金融、収益モデルのカスタマイズを推進し、より収益性の高いビジネスを築いています。サンフランシスコとダブリンに本社を置く Stripe は、世界の GDP の 1.3 % に相当する年間 1.4 兆 ドル (約 210 兆円) 以上の決済を処理しています。Stripe を利用する企業には、Fortune 100 の半数、Forbes Cloud 100 の 80 %、Forbes AI 50 の 74 % が含まれています。AI とステーブルコインにフォーカスを置いた事業拡大と研究開発への投資を通じて、Stripe はグローバル経済における最先端技術の普及に貢献しています。

詳しくは <https://stripe.com/jp> をご覧ください。